

2025年3月5日

株式会社 JR 西日本テクシア
UQ コミュニケーションズ株式会社

駅構内などで5Gの共用アンテナを提供する インフラシェアリングサービスを開始 ～5Gネットワークの効率的な構築と運用を実現～

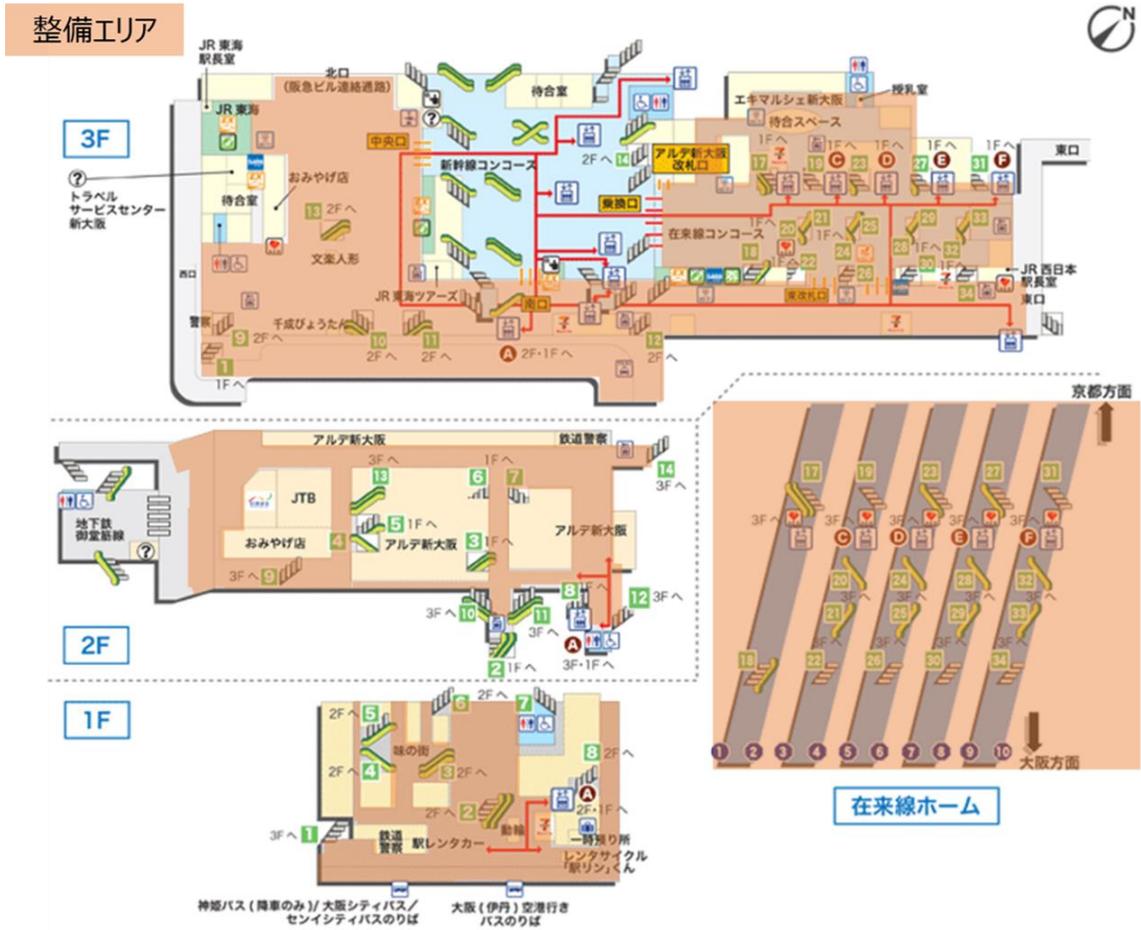
株式会社 JR 西日本テクシア（本社：兵庫県尼崎市、代表取締役社長：有田 泰弘、以下 JR 西日本テクシア）と UQ コミュニケーションズ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：佐々木 正見、以下 UQ コミュニケーションズ）は、新大阪駅（JR 西日本管内）において通信事業者に向け5Gのsub6共用アンテナを提供する、「5G インフラシェアリングサービス」（以下 本サービス）を2025年2月25日から開始しました。

本サービスの設備は、国内MNO各社が5Gサービスを展開する3.6～4.0GHzの周波数帯に対応しています。

本サービスを通じて、JR 新大阪駅のほか、さまざまな駅や駅施設に5Gネットワークの効率的な構築と運用を実現し、より多くのお客さまに高速で安定した通信サービスの提供を目指します。



<新大阪駅 整備エリア (注1) >

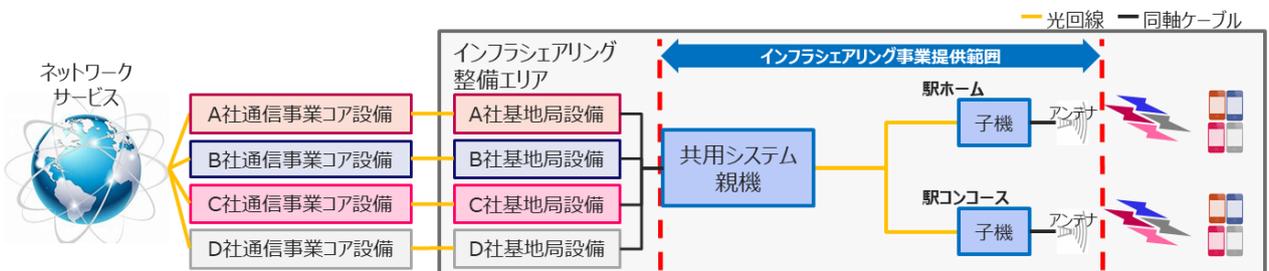


(注1) 整備エリアは、本サービスによる5Gの電波を形成するイメージです。5G通信を保証するものではありません。

(参考) 「5G インフラシェアリングサービス」について

本サービスは、UQコミュニケーションズが開発した共用システム (DAS) (注2) を使用して、JR西日本テクシアがシステムを構築しています。

<基本構成>



(注2) Distributed Antenna System : 基地局設備と端末間の電波を光信号に変換して、延長・分散するシステム。

以上